



2020年2月4日

各 位

ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社
JRE オペレーションズ株式会社
三井住友ファイナンス&リース株式会社
SMFL 未来パートナーズ株式会社

太陽光発電事業への共同投資について

ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：竹内一弘、以下「JRE」）、JRE オペレーションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：中川隆久、以下「JRE オペレーションズ」）および三井住友ファイナンス&リース株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：橋 正喜、以下「SMFL」）が 100%出資する SMFL 未来パートナーズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：寺田達朗、以下「SMFL 未来パートナーズ」）は、熊本県と鹿児島県で建設中の大型太陽光発電事業を対象とした共同投資契約を締結しました。

今般共同事業化した発電所は、2019年8月から10月に建設を開始した「JRE 山都高森太陽光発電所」、「JRE 阿蘇高森太陽光発電所」、「JRE さつま太陽光発電所」の3件で、合計すると設備容量は約20万kW、年間発電量は2億3,570万kWh（一般家庭約53,600世帯の年間電力消費量に相当）となり、2022年から2023年にかけての運転開始を予定しています。発電所はいずれも、JREが開発を行い、JRE オペレーションズが運営を担います。SMFL 未来パートナーズは、JREと共に投資をすることで発電事業へ参画します。

JRE および JRE オペレーションズは設立以来、国内約50か所に及ぶ太陽光・風力・バイオマス発電所を開発・運営してきました。現在、洋上風力発電をはじめとして複数の大型案件開発を計画しており、本協業は今後の成長に向けた資金調達手段の多様化という点で重要な意味を持っています。

SMFL は、これまで太陽光発電の他、風力、バイオマス発電等の再生可能エネルギー事業に対してリースやプロジェクトファイナンスをはじめとするさまざまな金融サービスを提供してきました。2019年4月に戦略子会社として設立した SMFL 未来パートナーズでは、再生可能エネルギー事業への参画を成長戦略の柱の一つに位置付けており、本件を通じて発電事業に関する知見やノウハウの更なる蓄積を図ります。

JRE、JRE オペレーションズ、SMFL、SMFL 未来パートナーズの4社は、それぞれが持つ

再生可能エネルギー事業の開発・運営における知見と経営資源を活用し、クリーンエネルギーの安定的な供給に注力していくことで、世界的な課題である地球温暖化対策の推進に貢献してまいります。

【本件により共同事業化した発電所概要】

発電所名	JRE 山都高森太陽光発電所
事業会社名	合同会社 JRE 山都高森 (ジャパン・リニューアブル・エナジー・グループ)
所在地	熊本県上益城郡山都町
設備容量	79,955 kW
運転開始予定	2022年8月

発電所名	JRE 阿蘇高森太陽光発電所
事業会社名	合同会社 JRE 阿蘇高森 (ジャパン・リニューアブル・エナジー・グループ)
所在地	熊本県阿蘇郡高森町
設備容量	62,525 kW
運転開始予定	2022年8月

発電所名	JRE さつま太陽光発電所
事業会社名	合同会社 JRE インベストメント2号 (ジャパン・リニューアブル・エナジー・グループ)
所在地	鹿児島県薩摩郡さつま町
設備容量	54,000 kW
運転開始予定	2023年1月

以上

本件に関するお問い合わせ先：

ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社
広報 CSR 部 梅田 03-6455-4945

三井住友ファイナンス&リース株式会社
企画部 広報 IR 室 五十嵐 03-5219-6334

e-mail : pr@jre.co.jp